

---

## 「本屋 B&B」が東京をテーマにした新店舗 『本屋 EDIT TOKYO』を開店

東京・銀座 ソニービルに11月1日(火)より期間限定オープン

「100人の編集者による100回のトークイベント」の開催が決定！

於：銀座 ソニービル 6F / URL：<http://www.edit-tokyo.com/>

---

# EDIT TOKYO

B & B

銀座 ソニービルでは、NUMABOOKS(代表：内沼晋太郎)と博報堂ケトル(代表：嶋浩一郎)が共同経営する『本屋 B&B』(東京都世田谷区下北沢)による、『本屋 EDIT TOKYO』を11月1日(火)に開店いたします。営業は期間限定で2017年3月末までを予定しております。

『本屋 EDIT TOKYO』は、本屋 B&B での実績をベースにしながらも、「東京を編集する」をコンセプトとした新たな取り組みを行う本屋です。

メインイベントとして、東京・下北沢で毎日イベントを開催している本屋 B&B のネットワークを活かし、月曜から金曜まで、書籍・雑誌・WEB メディアの編集者を招いた「100人の編集者による100回のトークイベント」を開催いたします。記念すべき第一回目の登壇者は、雑誌ぴあの初代編集長 矢内廣さんに決定いたしました。詳細は『本屋 EDIT TOKYO』のWEB サイトよりご覧ください。尚、本イベントの参加費は一律2,000円(税込)となります。

店内では、『本屋 EDIT TOKYO』がセレクトした、東京をテーマとした選書コーナーの設置や、東京の日用品をテーマとした厳選のこだわりアイテムを展示・販売します。

ぜひご来場の上、今まで知らなかった新しい「東京」との出会いをご体感ください。

※イベントの詳細や選書については、『本屋 EDIT TOKYO』WEB サイトにてご確認ください。 <http://www.edit-tokyo.com/>

### ■「本屋 EDIT TOKYO」概要

店名 : 本屋 EDIT TOKYO  
場所 : 銀座 ソニービル 6F (6AB フロア)  
東京都中央区銀座 5-3-1 <http://www.sonybuilding.jp/access/>  
電話番号 : 03-6274-6892  
営業時間 : 月-金 11:00-21:00 土日 11:00-19:00  
定休日 : 2017年1月1日(土)、法定点検日

『本屋 EDIT TOKYO』では、本屋 B&B でのネットワークに加えて下記のイベントや展示・販売を行います。  
※イベントの詳細は『本屋 EDIT TOKYO』WEB サイトでご確認ください。 <http://www.edit-tokyo.com/>

### ■「東京」をテーマにした選書コーナーを設置

ファッションやカルチャーの発信地である東京・銀座。

『本屋 EDIT TOKYO』では、東京をテーマにした書籍・雑誌をセレクトした選書コーナーを用意いたしました。  
今まで皆さんが知らなかった、東京をテーマに描いた本との新しい出会いを提供する場を目指します。

### ■「100 人の編集者による 100 回のトークイベント」

『本屋 EDIT TOKYO』では、新しいコト、モノ、ヒトが「東京を編集する」のテーマでつながることで、銀座をさらに盛り上げることを目指し、東京や世界で活躍する編集者やゲストによるトークイベントを、毎週月曜日から金曜日の 19:00 から 21:00 まで開催いたします。

記念すべき第一回目の編集者は、雑誌ぴあの初代編集長矢内廣さんに決定いたしました。  
本トークイベントの参加費は一律で 2,000 円(税込)となります。

### ■東京の日用品をテーマにしたこだわりのアイテムの展示・販売

東京の日用品をテーマにセレクトした厳選のこだわりアイテムを展示・販売いたします。

### 『本屋 EDIT TOKYO』コンセプト

銀座で、5 か月の期間限定で営業する、小さな本屋をやることになりました。

コンセプトは「東京を編集する本屋」、名前はそのまま「本屋 EDIT TOKYO」。

2020 年を目前にした東京、その一等地である銀座。

平日の営業日を数えたらなんと、ちょうど 100 日。そこで、100 人の編集者のみなさんと一緒に、100 回のイベントを開催する、「お祭り」のような本屋にすることにしました。

私たちが下北沢「本屋 B&B」でやっていることに、ひとつ「東京」という軸を通して、本とイベントを「編集」して、みなさんをお迎えしたいと思います。

いずれ 5 か月が経てば、終わりがやってくるでしょう。

けれど、そこから店という空間がなくなっても、そこで話されたことが、未来の東京の歴史の一部をつくり、そこに訪れたことが、未来のあなたの記憶の一部になることを願って、一日一日、その「お祭り」を続けていこうと思います。

短い間ですが、どうぞよろしくお願い致します。

本屋 B&B 一同